

大切なわが家と家族を守る！申請受付件数 1,000 件以上！ 『深谷市住宅等防犯対策補助金』のご案内

市では、個人住宅の防犯対策を促し被害を未然に防ぐため、市で指定する防犯対策に有効な設備を購入・設置をした高齢者世帯のかたを対象に、補助金として地域通貨ネギーを交付しています。

【補助金による防犯設備設置数ランキング（令和 8 年 8 月 31 日時点）】

順位	設備名	補助金による設置数	防犯効果
1 位	モニター付きインターホン	490 件	不要な接触や詐欺の対策に極めて有効です。映像記録も残ります。
2 位	防犯カメラ	226 件	犯罪を未然に防ぐだけでなく、万が一の際の確実な証拠にもなります。
3 位	人感センサーライト	211 件	夜間に不審者が接近すると強い光で照らし、死角をなくすことで、『不審者を寄せ付けない家』をつくります。

- 対 象 者** 次のいずれかに該当するかた
 市内在住の ① 65 歳以上のみの高齢者世帯、②日中に高齢者のみとなる世帯
 ※②は、仕事や買い物などで、65 歳以上の高齢者だけになる場合でも申請可能です。
- 対象設備** 防犯カメラ、人感センサーライト、モニター付きインターホン、センサーアラーム、防犯フィルム、防犯性の高い錠・補助錠、詐欺被害防止機能付き電話機、防犯砂利、面格子、ダミーカメラ、シャッター、CP マーク付き防犯合わせガラスなど
- 補 助 額** 購入・設置費用の『2分の1』を地域通貨で補助（上限 1 万ネギー）
- 期 限** 令和 9 年 2 月 26 日金まで
- 申し込み** 申請書類を問い合わせ先窓口または電子申請
 ※必要書類など詳しくは、市ホームページ（右記 QR コードからアクセス）をご確認ください。



Interview

※深谷市は、深谷・岡部地区は深谷警察署、川本・花園地区は寄居警察署が管轄となっています。



深谷警察署生活安全課
長谷川 繁 課長

『鍵を掛ける』一瞬の気遣いを怠ってはいけません

不審者は、侵入に時間がかかるほど犯行を諦めやすくなります。だからこそ、『鍵を掛ける』ことが大事です。その一瞬の心掛けが、防犯につながります。最近は市内で自転車の盗難も多発しており、その原因も『鍵の掛け忘れ』です。自転車から離れるときは『鍵を掛ける』ことを習慣にし、その意識を家の戸締まりにもつなげましょう。一つ一つは小さな心掛けでも、積み重ねることで大きな防犯につながります。

『自分は大丈夫』という思い込みは危険です。

その警察官、本物ですか？『ニセ警察詐欺』に注意

『ニセ警察詐欺』の手口とは、警察官を名乗る犯人から電話があり、ビデオ通話に誘導されます。犯人は、偽物の警察手帳を画面越しに提示して、相手を信用させ、「あなたの口座が犯罪に使われているので調査します。」などと言って、捜査名目で金銭をだまし取るというものです。しかし、警察官は、SNS による取り調べや、ビデオ通話内で警察手帳を見せることは絶対にないので注意してください。



寄居警察署生活安全課
磯川 勝範 課長

あなたの家は大丈夫…？

✓チェックして安心！

わが家の 防犯・詐欺対策

問い合わせ
自治振興課 ☎ 574 - 8597

近年、全国各地で侵入窃盗事件や特殊詐欺犯罪手口の巧妙化・凶悪化が進み、人命が奪われる事態にまで発展しています。令和 7(2025) 年中の市内の住居侵入窃盗件数は 24 件、特殊詐欺件数は 22 件でした。自分や家族の命と財産を守るために、各犯罪手口の特徴をしっかり把握し、対策することが求められています。自分の状況と照らし合わせながら、以下のチェックリストで対策の確認をしてみましょう。

防犯対策できていますか？

いずれの形態の住宅でも、無施錠での被害が多く発生しています。どんなに強固な防犯対策を取っても、無施錠では意味がありません。日ごろから、施錠する習慣を身に付けた上で対策をしましょう。また、市内では空き家を狙った侵入窃盗被害も多発しているため、空き家の適切な管理も心掛けましょう。

	一戸建て	共同住宅 (3 階建て以下)	共同住宅 (4 階建て以上)
1 位	ガラス破り	無施錠	無施錠
2 位	無施錠	ガラス破り	合鍵
3 位	合鍵	合鍵	ガラス破り

▲全国的な住居侵入窃盗の手口（令和 7 年）
 （参照：警察庁『住みいる防犯 110 番』）

□補助錠（窓・出入口）

『1 ドア 2 ロック』で侵入に要する時間は 2 倍以上かかります。

□合鍵の不正作製の防止

合鍵の不正作製を防止するため、鍵を家族以外の人には『見せない』、写真や動画で『写さない』を心掛けましょう。

□人感センサーライト

□防犯カメラ

防犯カメラを設置していることを示すステッカーを貼ることも効果的です。

□防犯砂利

音で周囲に不審者の存在を知らせます。

□モニター付きインターホン

□防犯フィルム

窓ガラスが割れにくくなります。

5 分
が分かれ目

侵入に手間取り、5 分かかると侵入者の約 7 割はあきらめ、10 分以上かかると侵入者の 10 割近くは諦めるといいます。『侵入に時間をかけさせること』が、侵入されるかどうかの大きなポイントになります。

詐欺対策できていますか？

市役所や金融機関を語り、電話で資産状況や暗証番号などを聞き出そうとする、不審な電話が各地で確認されています。「有料サイトの利用料金が未納です。」などの電話には、十分に注意しましょう。被害に遭わないためには、何よりも『犯人と話さないこと』が大切です。知らない番号からの電話に出ないことや、詐欺被害防止機能付き電話機を有効活用しましょう。

□詐欺被害防止機能付き電話機を利用

□在宅中でも常に留守番電話に設定

□警察庁推奨の特殊詐欺対策アプリを利用
 携帯電話に架電された詐欺の電話をブロックします。

▶警察庁推奨の特殊詐欺対策アプリの詳細
 およびインストールは、こちらから

